



く せ ん 泉 薫

学校の目標
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心を持ち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。
・よく考え、進んで学習する子ども
・いつも元気で、じょうぶな子ども
・こころ豊かで、やさしい子ども

開校記念スローガン

一三〇周年おめでとう みんなで協力

笑顔であいさつ 未来へつなげ! 矢口魂

二期の合い言葉

Just Try (ジャストライ)

校長 井上 光広

今回の題名は、児童が考えた開校一三〇年のスローガンです。あらためて確認しました。また、二期の合い言葉は、あまり聞かない言葉ですが、題名のようにしました。レッツトライという言葉をよく使いますが、社会状況も考えて、もう少し慎重に取り組むために、ジャストライ、とりあえずやってみよう、とにかくやってみようという意味になります。

二期は十一月二十七日(土)に、開校記念式典を予定しています。ますます深刻化するコロナ禍の影響で、祝賀会を開けないことが残念です。式典には在校生を代表して、六年生が出席することになっています。六年間で培った「矢口魂」を式典の中で、態度で示してくれるだろうと期待しています。

矢口小学校らしく、二期は、次のような、新しい行事を計画しています。

◎矢口魂心丸(こんしんまる) 乗船計画(九月)

玄関に飾っている魂心丸をプールに浮かべ、希望する児童が乗船体験をする。

◎全校一斉オンライン授業(九月十一日・土)

◎開校一三〇年記念やぐらんポロシャツを購入者

に配布(九月)

◎三年生「商店街オンライン取材学習」予定

◎五年生「大田区文化振興協会・演劇講座」(九月) 俳優に来てもらい、練習方法を学ぶ。

◎六年生「伊豆高原移動教室」(十月) 二年ぶりの宿泊行事。一泊二日で行く。

◎二年生 教育実習生受入れ三週間

◎矢口文化芸術劇場(十一月) 昨年度延期した行事。学年二分割して舞台発表を行う。金曜日はお父さんクラブによるライブ配信を行う予定。

土曜日は学年ごとに保護者参観を実施する予定。一年生・五年生「日本学校俳句研究会・出張俳句教室」(十一月) 日本学校俳句研究会会長・小山正見先生・その他の講師による俳句教室。

◎四年生「グループ遠足」(十一月) 学校から多摩川台公園までグループ行動でウォーキング体験をする。

◎一三〇周年記念月間プロジェクト(十一月)
☆一家庭一鉢お花を育てて学校を飾ろう(造花のご家庭もある)

☆町会・商店街(矢口渡・安方)クイズラリー
☆メッセージプロジェクト
これらは一三〇周年実行委員会による企画です。

◎開校一三〇周年記念式典(十一月二十七日)

◎三年生・五年生「自転車安全運転シミュレーター」(十二月)

◎六年生「劇団四季・こころの劇場オンライン」(十二月)

◎大田区小学校駅伝大会(十二月十八日) 五年生・六年生の代表選手が出場します。

◎一三〇周年を祝う横断幕を学校のフェンス、矢口渡商店街と安方商店街の三か所に設置します。

二期も本校の教育活動に、御理解と御協力を心よりお願い申し上げます。

※大田区全学校は、九月三日(金)までは午前授業、給食後の下校となります。

落ち着いた生活をしよう

生活指導部

長い夏休みが終わりました。「早寝早起き朝ごはん」を基本に、徐々に規則正しい生活リズムを取り戻して、健やかな体と元気な心で、落ち着いた学校生活を過ごせるようにしていきます。

「広がる、つながる、お米プロジェクト2021」
五年生担任

八月、真夏の太陽が照り付け、気温が三十度を超える日が続き、イネの背丈は七十センチメートルぐらいになりました。さらさらと揺れる青田のイネの葉は、若苗色から深みのある緑色へと変化し、農園の大きなヒマワリの黄色とのコントラストが美しかったです。

夏休み、子どもたちは毎日田んぼを訪れました。この時期イネは穂を出し、花を咲かせ、実を作り始めます。子どもたちは、幼穂がゆっくり生長する様子や、もみ殻につつまれた花が、すずなりにしている様子をじっくりと観察しました。

一学期から続けている「古代米づくり」「バケツイネ実験」「藁堆肥づくり」も順調に進んでいます。矢口自然農園フェンスに掲示している「お米プロジェクト通信」は、夏休み号も含め第五号まで発行しました。道行く人が足を止めて、読んでくださっている姿を見ると、私たちの励みになると同時に、地域とつながっている感じがして嬉しいです。

二期は、いよいよ子どもたちが楽しみにしている収穫です。さらに、今年度は、田んぼにレンゲを植えたり、藁堆肥を混ぜたりと、収穫後の土づくりにも積極的に取り組む予定です。冬には、わら細工づくりにも挑戦。米作りを通して学習できることは無限大です。

※わら細工ができる方を探しています。どなたかいらっしゃいましたら、学校に御連絡ください。